

Keep on Trying

本番力

私の英語スクール Miyuki Academy の柱の一つが「本番力」のある生徒を育てること。私自身の英語との出会いは中学からですが、英語道を進む大きなきっかけとなつたのが「スピーチコンテスト」への参加でした。自信満々のつもりが結果は散々…この悔しさがバネになり、人前で自分を堂々と表現することの大変さと意義を痛感しました。あれからウン十年、今では生徒たちにそこで得た教訓をしつかりと伝授しています。

生徒たちの発表の場として、まずは「クラス内での暗唱発表」。これでもお客様無しで自分一人でやるのとはわけが違います。そして年度末に行う「オープンスクール」。教室の隣にあるサロンにて各曜日ごとにすべての生徒が集合。ご父兄にもしっかりと参観&応援してもらいます。絵本やテキストからの暗唱、自分たちで作った創作スキット、高学年や中高生たちは自作のスピーチなど発表内容は多彩。3歳だったてちゃんと一人で発表できるのであります。ご父兄からは頑張った子どもたちへの賞賛と感動の声がよく聞かれ、その成長ぶりに涙されることも少なく

ありません。子どもたちにとつては何なつているようです。

さらに頑張りたいという子には「スピーチコンテスト」が年間に数回あります。私の叱咤にも耐えて課題文と數か月間格闘し、大舞台でしつかりとパフォーマンスできる生徒たちが増えてきたことは本当に嬉しい限り。もちろんうまくいかないことだつてあるけれど、ゼッタイ諦めないとまた次のチャンスに挑む姿を見つめながら「これぞ生きる力だ!」とさらに応援してあげたくなる私です。

本番に照準を合わせて何が何でも間に合わせ、自分のベストが出せるよう準備する。本番は自信を持つて自分らしく表現できる。これは英語に限ったことではなく人生において絶対に必要な力ですね。彼らがその第一歩を踏み出し、貴重な体験を重ねていくお手伝いができるのはとても幸せなことだと思っています。



Miyuki Academy 代表
ないとう
内藤みゆき



英検1級、英語通訳ガイド免許、財生涯開発財団の認定コーチ資格を取得。
二児の母。趣味はピアノ演奏。

Happy Columnist Profile